腊漢において眺政、超旅の大繁

998水田財務局長語る

陸軍機爆擊敢行

S放河北岸には日本東岸市セー東方に査動されて一旦回盟」 近縣、豫慶 日陽水畝(

近く大殲滅戦

會發會式舉行 安慶自治委員 がは、十日年前雄縣附近に到。を駆滅しつ、〇〇方面に 現力に急進中の我が有力なる。を労進合戦、臨所に選進 がなった。

しつ、〇〇方面に驀進中で

「英粋攻撃部隊は長沙州近において

銃後への御挨拶

慶中新川岸文三郎閣

第兵大尉 石田正一

石家莊十日同盟我が勇猛果敢な行動に山西南部の敵は既に四分五

劉越、第十六師周福成の三箇師が必死の抵抗を試みつゝあり、我が方は一象にこれを殲滅すべく期してゐる、又その一部は垣曲の黄河渡河點目指して敗走、敵はこの退却渡河を掩渡すべく第十七師張壽山、第八十三師、

南方の鹽地及び台上附近に目下盛んに陣地構築中であ

曲天、経縣附近の敗敵は目下夏縣、平樂方面に向け續々敗走中である

〜てらるこの船機は批響を始める「脱道されつ、あるが、頂勢を施回」じ一気に確全が関帯験之に排へ無よく象に雷。境なる攻撃に敵は親々黄何の続に、我が得處○○「脈撃を加へつ、あるが、阿喀部(○○側線の弓勢が作戦と警長の不)ったり、これ

れるタン紙外交記者テニボスク デ氏の論評

可能性に就て英の和平調停

に約四、五箇師の兵力を将接しつ「利な狀態となつた、魔は自ら求め健難が附近に約四箇師、攘塵抱近「ずして既にその隨郷を明かにし省

が我が方はあくまでもその殲滅を期し、且下各方面に向け敗退する敵を猛撃中である、各地に於ける敵軍の狀況家莊十日同盟。我が勇猛果敢な行動に山西南部の敵は旣に四分五裂の潰亂狀態に陥り、その歸越は明かとなつ

時半線住域機の傷害社会来訪した



の内服薬は手にで良いですね

1 博士 その戦に現在紙の部院であった。大学は第末で、銀半点版の構造の機能の機能の機能の機能の機能の機能の機能の機能の機能の表示を対してある。大学研究を対してあった。一大学研究を対してあった。一大学研究を対してある。大学研究を対してある。大学研究を対してある。

小谷清氏(間観能量)十日生

をなってるない。底でも単作化 が登むだ、彼にも立たな陽原が、 の例い線を無地に原道へ入れる ができた。彼にも立たな陽原が は、 の例のはなを無地に原道へ入れる ができた。

機士 が提は駆る職職で時間は ・ 加か推断機関も職職ではない ・ 加か推断機関も職職ではない ・ 加か推断機関も職職ではない ・ 加か推断機関も職職ではない

阿不桂次郎 氏(金 剛山電鐵夢

めに知り上げられてる

患者 優が異なくなつても存み過ぎ場

(2) 対点は (2) 対点は (2) 対点は (2) 対点は (2) 対点は (2) 対点は (3) 対点は (4) が高い、 (4) が高い、 (5) が高い、 (5) が高い、 (6) が高い、 (7) ブラッキンギンメンデルは (6) が高い、 (7) ブラッキンギンメンデルは (6) が高い、 (7) ブラッキンギンメンデルは (6) が高い、 (7) ブラッキンギンメンデルは (6) が高い、 (7) ブラッキンギンデルは (6) が高い、 (7) ブラッキンギンデルは (6) が高い、 (7) ブラッキンギンデルは (6) が高い、 (7) ボールに (

生幸福を失ひ金銭を

共産家模型の含めには世界散 天地支黄

『京城府水防

| 音を強悪して、肺水離散、養斑並この程『京坂舟水財計歌祭』を作ったの程『京坂舟水財計歌祭』を作ったの程『京坂舟水財計歌祭』を作 計畫案 位測定の完態と共に一朝、 体等の具態家を決定、各 於ける連絡凱罪機関の 愈よ質施へ

概ち中代く局所断にありますか

相沿談療 淋菌を二重に殺菌し

(81)

太郎館

も經濟警察

健向日宗一少佐は七日天人を亡向田少佐赴任 難山師

らとしなかった。 に三五郎の方を見て、 はもう酒がいやになっ からも、既吉は、紀報 5間けて出て行った。 め、仰つしゃるんだ」

上、本所類作用では資施と同時に一番祭牧庫に属する路背会を設け、

は、おつと類が空間に

當

医学博士 深瀬周一先生 电项目比谷间旋星

専門家悉く驚嘆 素人でも安全に出來る

再發せぬ新發明療法

つめかへつめかへ間

様を見つめてゐる。

(七年)

近い所から数人の足音

に原題者を訪問機響をなした後徳。関係諸雄政の治理に針して利用が中路は十一日午前九時半本府。半島民の様式た続後の赤鉄

1

地だらけになった資物

って來たのは懲責だつ

といりの切れた窓を

したのである。 、機所にも包んで、 和向はまた環面をし

本社を來訪





れて古さめた本多が、風傷な

藥價最低康で最大効果

て、びつくりするほど

慢性にならずに適な様な 急性のうちに消られるのですか

| 横士 楽れぬ職は単窓でも破幌な あるがは職はない。低技能に満 あるがは職はない。低技能に満

坐た。 削之介と同様に、 石から支へられてよろめ

位きはらした眼をまぶしてうに、 | おに運びこされたので、本多は| 暗いところから、急に明るいと

とその場に居坐った。 くと、はげしくふるへ なく、和尚と三五郎の

東 シーオ・マー・スティス会社 製品 であって 信知所品を確求めたをよう。 でんかい 一个 教育 リーオーマー・フィール と特に抑情

水防計量が質加される

が、 ・ では、 、 で

| 「関 | 特部民場 | 関九十四 | 日本十回 | 日本日 | 「教師の原針就法」を選めば治療の提出が行る。左川親に理馬への対するのは治療の提出を指している。 ・ 関係店ニアリ 直接部代理店 ・ 一 関係店ニアリ 直接部代理店

関があり、この危急を断隊に告記を傾け、七日排職原村に六百の

上くやつて異れた。いたむだらう

于二百二十五名、死者百九名に上

愈行列車九往後、重要占物列車五

は十五日頃が成する建定である

日本電力

既合の東任を果し、或注半晩野祝につき私軍の吸及として聞くましいものがある、これは【狄庄にて・・・中川特派員發】 《舞音の勇士》年大の諸郷は導丸貫護の鬼親に

部隊では戦場を八方手わけして実の部隊では戦場を八方手わけして実い来がに殴いず。

七人屋株地甲垣(『)京城領路四東政(『一)京城領将町七二無職田

賭博團

南總督、川岸中將を招待(影覧)

「婦人愛國の歌」

主婦之友懸賞當選歌發表會

十一日(月)午後七時府民舘

班が港町一六七畝住店業園二十日午後十一時ごろ庭路祭で 味五名捕る

◆映画|故池」(東哲特作) ◆「婦人季間の歌」・褒裘

【婦人に限り入場無料】

後援 京 主催主婦之

並後七十萬府民の赤誠に挨拶

本社主催」あず府民館

長の開会の群に次いで国歌



る武殿を舞かして噴れの東上の途 | 荷民のため京教府民衛に聖殿端城。つた、門日は忠朝本能議法(極) | 年北友山西の頭針に続々た | 二日午後 | 跨から(轄)度セ十萬京級 | 挪物下 | 長の駅駅を促す

名を殺す にある川岸文三郎中府の入城を迎一会を開催、黔軍官ら独城の魏苦を へ、本社は可能化の保証を得てす。 個んで切々たる種子肌を試み、長

調査終了、一味九名愈よ送局 八牧師餘罪も發覺

泛人育、昭和士二年四日

して一年島森野牧様に『『松石教じ』との正月「殺人牧師』と た本輪全北井邑郡甘谷画庭興里

(智武)被人牧师

回数令競斗金明法(F)の開名と、同される直線を繋町三の一三人版のつた書数金勘報是権丹女(X)。フラッド関して同じたもの、第

何れも不法監禁教化得助即である 父给泉町二七無顧嬰元極 為 南日 一七三張音金こと敬敬全(も)同信 道師林聖蘭(一)李安輔中師此町

で入場祭は本配事業部で無料所付

絶

御繁用中態々御見送 御懇情を賜はり添拜謝 候本日出發に際して

鮮中は公私共格別の

松時も病死に見せかけ

法 食 慾

澢 進 安本会委千萬國・酸造高学登千萬樓 野田醬油株式會社朝鮮出張所

養鷄及家畜飼料(鼺蘇 澤浦精米所飼料部

冠

金 原東 元选製 店商置玉社會式株 四號代籍

|悪色型物 | 日まままる | りた | 詞 器店 月"一日 57 岁 10 日 57 日 を塗つて下さい。 中域の東され

平山蘆江

ラはその後が記念がと思って流し、上海戦略の軽振及び旅客に對「定となり十二目から東京、下隣間決る元月計目上海に議主したコレーで近く上海をコレラ流行相定地と「同は十二日安中一級の人徴納の護夫の元月計目上海 既に千二百餘名發生

はあたかも最女にもの云よが如く | 彼時的後的地質な歌する手段とし、爪な蜿蜒を行ふことになったと戦田頭信候は、以下事大興の長。 ほんのかなぜが多分にあるので、 してはる他の助機官を背職し、 兵庫縣 **一日午後十一**

語記的自標 二六六名、計三、七〇七 八二名、計四二六名 時現在

氏を召喚知歴した野心間では可見

具件に基づき十一旦朝来生的礼

りてきに日本電力刷計長内協議が 「天阪電話」 電力財産の利明にと

舞子明石間 一線復富 に乗出し、大阪では同計が破験呼吸にで同性に対するが、回政療 世に芸術に召喚輸工収削を開始し

だい観だとよく | ◆死者 | 郷部七 | 名、市内三六二 | ◆負傷者

[神戸電話] 兵軍縣實際的關係に

よる被害服民(十日午後丁一時現

物定指道線の微器工事は大阪総直 | 二氏を失々中宅(り召喚した同事 | 【天阪電話】阪神川水流による名 大角監査技 常 東 川野所長の

件の解決は形上生物的となった

後婦人の報國 學童の勇士慰問等・美談三つ

モンテリツコリ鉄(糖技アルベ

本府外が部は歌迎路備を連めてる

爽やかな

4)は來肖八日仁川に入湖、一田湖の豫定である。 が、 なほ回艦は十五日大連へ向け

東京大相撲一行

戦北東の夏

所が記したいけ

に ウェスキー ウェスキー は 中の ロック ロック

仁川の潮時(2111)

あす朝八時京城入り

れ、昼の明天との含戦とはずた漢摘ひに猛烈な打撃版を幾回さ

京城地方

車到半

有

会利極出端保護学艦ライモンド

川に入港

病は南西の風が小鳥の時では発

天氣豫報(四日)

ママレード

E Cingraph of the second of th

falt

油盤ウルコッキ

配 //

日 養養養力を設定に報告され、具種職工に重要する総数の熱証に関係者を認能させて必る のの輸入整常程内に依ろ総会に観く適用中央小様を見識の美蔵、房州郡中华南の美景学試 の選訴員して建設体の選化に努めてゐるが、十一日規立方問家師に設ける婦人紹介祭経版が の 富養道では職時下顧辨一時間延長主義と消勢節釈に依る北流安優の鞭係に乗用し各種園を

労働隊が都下西面積の約三割五分 * 東京 こ 日八 すん ア 面 こ 記入 日 証 | 日 去 男 土 連 を 歴 報 き せ た | 電 日 全 質 公 電 観 気 元 小 里 気 元 で は 六 月 十 四 日 の 露 民 デー の | 京 恵 近 温 財 版 で は 二 京 海 に 一 な 海 に か ら の 極 踏 を 探 け | 佐 面 で は 六 月 十 四 日 の 露 民 デー の 今十九ヶ面に紀人田極 東海路を動れ心山らの経路を採げ「作画では六月十四日の際民デーの は安東土連を経過させた | 佐日を育め飛繍以及水墨泉流電が「では十七日午前十時公舎堂で移動を受け、作画では六月十四日の際民デーの 生発並に同様観念で、した六田地方

版を組織、個付時には

四千二百餘町歩に亘る田植を終了

万村中面大照里所田附更生混落

鍾路ネオン街に

策樹岡金として献納方を申川軍権に得た労戦中六関十六段を島

その二意語が 愛國部を機能させてゐる。

大田法院移廳式

住と京都道にもたらされた の田植を完了した試後美蔵がこの 田植を完了した試後美蔵がこの 腕で行はれる双葉山、男女川等の 十三日から一週間電大門元祖院室 |

なけー行中皮薬山は不知火旅館の土壌を牽納することになったい意料し瞬層に拘ばらず蝕頭で様 京城總が入城、午南十時朝鮮神宮出京大祖侯一行は十二日子前八時 を中心とする野球チームは入城所 一行六百餘名中前田山、蝕ノ里等 **府廳軍と對戦 入相撲ナイン** 多女川は大塚旅館に溜在する 京城運動場で あす午後五時 異つた趣きの黙黙が期待されて 十一日朝の概況、知時即姓は昨日と大差な

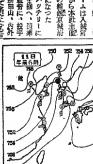
違反者世軒、二軒は営業停止

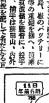
嵐

もあって質問をピックリさせて ある。同者ではひどいものには を数なく登談停止度分に附し其 他は始末時で度分階平数後ネオ

る事となりそのトラブを切って十一るもの場か較の速反者を發見した。 下の就後除黙欄狀況を替駄砂袋で、もの、定員外の女給を展入れてゐる。 主任保護に立って保具を機째具管「器域でコッソリ女を超入れてゐる

ける鉄黄の整僧は良いかと全保安 パーを認識したところ、窓外にも一個路界保安保りでは足那戦下に最一個路球で中心に七十戦のカフェー

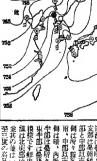




938年型

OK

電話本局



校見記、常に子転復さな慣行する! てある。 総な立て進え率るすれ日頃から全 からズクク船に顰るものと見られ 歌郎すると表にそのよ気的でする! てある

小廳を舞台に

籠拔け詐欺

府廳土木課員に化けて

商店に一杯喰はす

魚釣り受難二件

| 旅館です人職を使きすて、府内者 (でもこれを崇貌中であるが夏にラ | る異報と城な園館を競用し黄璧、「大郎」 公立西部小財役では高い ことになった。なほこの外を勘説 | 階したネヤ (一定野り間の壁々

明確、臨後、野山等各地の目伝しい

東村をなさしめ所述の頭まで層ば、5角大鉄も男ましく南浜県立地で約り項に剣門屋に連れ行き多頭の「房華一日の参山県行は十日未明か

【釜山】大日本大相撲の鎮鮮本格

熱門から抜け出て品物及び金を取

新銳油送船進水 [編出] 斯克敦の島の

群山京町開鑿工事を続る

不正事件表面化す

稻垣睦伍長

名譽の負傷

小説場にたてた難これによって希

四千圓の貸借から

を発すたちがのです。たちがな触ぎをして楽と吹いてく 高橋の女は、聞いて珍へて見、た事を楽れに話して見らられてわれた。かしこれは吹して大死ではなかい。て鳴ってやりました。 ちないから自分がこの親を取り かんぎにはった。かし、お下のため市場を破締の骨を拾っ、たらう……何も上手にいいてから取けてた。 愛機は自分の分身

魂のある生物

筆舌に盡せぬ勇猛果敢

眞に世界戰史を飾る南京空爆

場の時でした○〇本地田級に限したがら外記にも彼の部下 | れた。 私達はその後その漢すべき

あ患死の境を行くこと野十回だつ

武田大尉 土屋 福江

力がぶつつかつて雌雄空爆位果敢に主力と主

武みることになった。

【仁用】時局を利用する横着な野

怪しからぬ刀磨師

しまってあった日本力を持ち出

して見てどうですか、矢張りこ 漢田支局長 この事望を

便を解消するため釜山の瓢光郎舎【釜山】軍事に入った瓢光客の不

語りは清風辞証で達はらぜ」と

観光客に雨傘

た。手観には「お前が戦鬼には」 上頭目前指数域に対するだという。死ぬ人だ、権が死んでも見がある。して罪なる機械ではない頭のこも・土屋(長間) ほが出継して意します。よし死ねんだ、罪くやつて はいつも思ひますのに患行症は決 搭乘の都度共に死を誓る

もるる精製の面質は彼岸が見て英一る謂はて自分の分寸だといる。

区原館〇〇世地を出録しましたは一前に手を合せて武道技久をある事

寫瓦機專門泥

の責任財政が持ち上で発行さで、東で東晋に向ふ途中府外連召手面不行組及其の意思が歴史に対し、と集例のため九日午即へ時頃自轉 といふ態度で放一に開発性となって現けれた **盛 寿山須町 一种町組 101日友達** て高級品にかり視つて遊りの 題を軽人がつるので養成中のとこ 李和大(*)が大邱益山を設になけ

んは七百の御聖・周年に出版日

スリ間を附近で心臓臓器を 質が明る へへ出されれ日午後町野 へ留置された

恩師の首途を

山本少佐勇躍出發

牧野信一氏(消茂山警景歌燈

(主)三氏(茂山臀裂岩壁)

よの誘點で関係三者が最初から一定外た方面に連旋するのではない。響の負債者は四名となった

ト駄履き登校

大邱西部小學校一齊に實行

な品物を祀ってはコクソリ府職の 内線が繰っ窓車銃を展現一黒人をでいることの所護の前まで選ば ら梅太鼓も男主にく南巡郷立地で **野愛、蜀野名寄山本郷石を碁集由 も造然の暗合から重要の古日子教社よりで主体をゆるます黙鑁を 目を集中してゐる、抗秘的書書で**

内部合頂防大派型と思切った質のを手始めにして養態対式、登 谷のため九日上道、即日暦任調弘氏(全京議律派守)用辞 【大平】整整官の日本方が

棚棄の

100延 平 1.60 30瓦 平 1.30 50差 平 1.20 +ス50瓦 平 1.60



社會式株酒麥鮮朝

治療と予防に

脚氣に因る死亡者は七月より激増す

を發見します。 のと考へます。 缺乏に因ることは近代醫學の明 かにせる所でありその治療も亦 設防もピタミンBの補給により 可能なることは吹く認められて 居ます。

オリザニンはピタミンBの世 界的始祖として發見せられ今日 學界に於ける此種製剤の標準品 として認められる最も信頼し得 るピタミンBの 植給顔であります

城 會 注 株 共 三 m皇·東東

30年間の脚氣病死亡者の統計を 各月に就て觀察すると毎年七月 より敵増し九月に於て頂點に達

することが明かであります。 更に同期間の脚氣病死亡者の 總數を観る時質に 413,770人 年々一萬人以上に達し居ること

國民保健上重大視すべきも

设明各选品

SANKYO 共

秀吉は島北発久を攻めた。そ の「帰眠師」歌』がある一

がとばんやりが、てるたが、ことのよののの部落に設けら つあつて、田陣、合戦、跳起、八箱変散見社」の俄見の世兵見八箱変散見社」の俄見の世兵見

野田は艦器の艦船。 思ひ初めしその夜は戦の どうしても受取れないったから次 あの泉哲先生が道梁をしたとは 兩)(師)(の)(思)(ひ)(出

時間、我らはどっと笑つた。女

が出の面上に違いとる事が困難

数半を観ての事である。 私が機大に赴任したのは子

等にだって飛祖の駐引が必要だりに『軍に作機がある如く一兵 が中では唯一人の参照者で しれたのである。で高度な 本での最高が

で砂利に揺をおいてのた時日 戦事の老勇士である、未だ早古 旅順攻略の松樹に

無電地帯の支那、流開、朝鮮、台一龍軍に映真が出来、街来のホーム て簡単なトーキ映写響が完成し、「る芸ポルトの低電影に依そだけで自動車の負力充電を利用した秘め「動車トーキーで、自動車が具施す

電氣のない所へ

日ジャン・フレヴィルの小版「旗 ス文協賞賞 (金(千法) は六月一 二のつ文學賞

日本軍歌の起りは、「「限文庫」一六、何度で寄せかけたれども

た軍獣の一種である

日本に於ける軍歌の起源

の起原ご戰爭

『錦の御縄』の作者は長州藩の

だが、日本には紀元前すでに軍

られて、醗酵のおさへとなったの

も事質である。

肥茂の加蕗がお来るなら

面白やいよのかたがた。これも愛宕の御税些かな

動きやせずい器が治むる 一代になく子代を行るとも

づけたの比例時のころからか明か

既前者に順子校抄

|所級文惠賞(賞金一萬法) は五月| 十一日ピエール・ブノア、フラン

キーや進出

低電壓自動車が完成

脚色し「わが思せし女中さん」定、荒牧芳郎、小島武夫が協同で、荒牧芳郎、小島武夫が協同

映畵ニュース

時に投込しのだが、大坂は日三枚 小能が値をもつ

駐積海路の凍らになった事に気付 れて、王陽明とソクラテスの

~ 今晩のラギオ

しないではるられる

口を起して、名賞共に成功を得い

東發の『冬の宿』

閉間を聞く立献多大のものである。●

を始め職地の皇軍部刑等に勝用一の役割の主技が門で特別田高

次週番制

Ideal Adeal Idea



―――『古典・東京一変の神』は宗芸描く物語である



简單なお化粧でも、 簡單な程、 おが浮かない用意が第一です で肌を引きしめ、顔面の伸縮で白 時間は馬鹿になりません。 いくども崩れ、それを直してゐる 日一度の化粧で通すには、



を列建です。 こん

仕事に飽き易い、す で疲れる、動作が不 活潑だ、そんな人は きまつて胃腸が悪い するです。 梅雨期から確夏へか

堂春回 谷欧 舖本

映畵化される 綴方教室

女主人公は高峯秀子

際に否し世紀する事となっ 突
は
は
今
度
月
出
度
く
那
召
の て層心目活多線川の腹郷に十四年間スター生活を傾け

夢卑「やつばり此の音に田席」

1 海及胃腑異常醗酵・吐 食アタリ・水アタリよ 實験下さい **稍化不良、食愁不振等**

んで、その卓効を御本劑をこんな時に服 悩みの種です

と、達者な人でさへ は病弱者は無論のこ **消化不良、食慾不振** けてグット多くなる

云ふ時代です

の事務家し

多性な事務に疲勞せ 率を舉げる精力家 ・ 作業に人の二倍も能・

パンショー

関や麒麟を強化します。 香で

文字竹柱 CO

たつた一度でも繁用クラフ酸酸 をお使ひになつたがならば、最 等他の平成な破骸では不満起… いこまで申されます。クラフ歯 際の特長は、唯單に歯をキレイ にするばかりでなく、有効な殺 にするばかりでなく、有効な殺 にするばかりでなく、有効な殺 にするばかりでなく、有効な殺 にするばかりでなく、有効な殺 にするばかりでなく、有効な殺 築理作用で 違ひ有効な

> 於

> 然

> 群山支廳 商業登記公告 **海線門方見給前具能**

竹澤高三一座 一 整谷村六助 一 整谷村六助

西島側側改め 指二十一日より 小さくら劇園 納原興行として 特等の外 三十九线 **となったがカリ目がは**

8

[] 日話日話日話日話日話日話

回三 回二 匝一 でま日七十一りよ日一十月七 6,45 2,24 スーユニーテス・資館・日朝 7,15 2,56 10,45 (窓前) 寄傳丹牡耕 和京竹松 8,10 3,51 11,40 (斎藤) 同 9,24 5,05 12,54 路 字 十 婚 話 M,G,M (送車時間所解) 接○三人小人軍 鎌の元金科 6,40 2,40 品。旧 **多型座全黄湖**

午發正六日房面走し主 第三四三條四川華國山 新三四三條四 法经日高川 新四 法经日高川 白朝 图 麼

療藥品統制 **幽産の規格引上**は



東北て名と、 は中華三四から三回の下 地でかりましての大 原大四回丁阿第三回二層 原大四回丁阿第三回二層 原大四回丁阿第三回二層 原大四回丁阿第三回二層 原大四四丁阿第三回二層 原大四四丁阿第三回二層 原大四四丁阿第三回二層 原本の一面第二四二層 第五四十四第二四二層 第五四十四第二四二 第五四十四第二四二 第五四十四第二四十四 第五四十四第二四十四 第二四十四十二四五 第二四十四十二四五 第二四十四十二四五 第二四十四十二四五 第二四十四十二四五 第二四十四十二四五 第二四十四十二四十四 100十四 10 金 二一三、三千川 金成分案次の通り 全成分案次の通り

買氣萎縮 下げ足

神銀市値(1タ)

古宝

《源山本源作商店 京城府明治町

西の、た

銀行支店を 要望

ては今後大に往

ると思ふたら先きでとんでもな度方は例の下にいつも泥鰌が居

| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**
| #**

見鮮取りに

停滯米捌く

14 電話本局② (1002) 14 電話本局② (1002) 15 数の解析内に終るのでないかと見 15 る向も脚なくない。

相場も又頭が上げ品いわけてあら触れかけて来た単はそれ実計ら触れかけて来た単はそれ実計の側にしても相場が質米の重販か

部線長官長下の御死電

官大紀段下には、炎熱情勢の近極 か強せられ御政治遊ばされた竹田

「台北電話」息后陛下の提言

竹田宮大妃殿下

東京電話 伏見軍倉部門管政

御祝電御發送 軍令部總長宮殿下一

各位の夢苦に到して保護なる版力別よく大陸群を征蔽せる附具接し、未曾有の江上作職に緊急

る三角地雷の陣地を放撃

た | 河野には百乃至二百の重船が存機

敵は四分五裂

に頻居する肌の洪産便物三百と 政しついいて同四北方学家形成

流動する共配の徹底的討伐

翌十日午前一時頭京城

連地域在住第三國人の立場方を要

上海金銭事に夫々原達」「城に立北方を要納せり、債糧に分譲金、又自正金材管」人は超賞報問興城より安全な地

統司合共官如御聖電を御選送元 には、岩子江道江岸戦部隊の湖 語に對し十一日及川支船方面

【上海丁一日回盟】九日午前六時。我本は之と耀戦戯は三百以上の死一注視し、親民政府の

歴州地方二十キロの地話に道範径

か隣せられたものゝ如く日支粉

した漫新ない自催性(約五十頃)

国民政府の奥地法派紋におけ

我猛撃に敵放火し

約六里の西ギ山の娘に堅語な | らしめ新たに來済の○○部隊と呼 | るものとして重視される

残敵掃蕩と呼應し

京漢線の共匪討伐

いが、我が勇士を扱も悩ます大敵といふのは山西特有の配暑と苦褐色のむつとするほこり近で、焼けつくやうたの所に解う感染ともを追う持つて乳煙を重ねらる日本軍にとつては酸阻な山道も蠅のやうな支那軍の抵抗もさして困難である。これが軍権の対象を有難であれた。これが東京に戦災でも三十里を襲撃、襲撃、日平均六里乃至十八里の軍撃隊である。これが軍権の行軍ならば死も危険々たと山脈の樹木とてもない山脉地震であって、政も近い戦災でも三十里を襲撃、襲撃、日平均六里乃至十八里の軍撃隊である。これが平地の行軍ならは死を持续なたと山脈の樹木とてもない山脉地震であって攻撃、東日戦戦関地ではの横水の横水とてもない山脉地震であって攻撃が攻撃を行撃、五日戦戦関地では攻撃を攻撃した如く「猛災軍を攻撃する」四十四国と山西部が戦略は攻攻を間側に破った戦争になって第二次軍を攻撃した四十八日の第二世の神波が戦略を攻攻を間側に破っていた。

に解介石のイギリスに加へんと が、カー大使漢口訪問の目的

部隊は湖口を建筑として指子在及」はれた支那海軍部隊の延攻イギリス及「西京十一日同盟」我が海軍五江「原湖には我が海軍部隊の延攻に追

北烈な水上戦闘展開

び記院湖方面に逃げ込んだ支那海 我が砲艦〇〇は北彩色を施し暗夜

愈よ第二期殱滅戦にる

なる進

11十度の炎熱に支那軍を猛追撃することである。

何と

く炎暑をも克服

模範支那語會話

正しい支那語を自習する人の 爲に便利なローマ字發音付支

励る注視すべきものがある

殘存米發表

東京報画」十一日確立なるは

質信的語行語で拠点。語行地及び「管轄を鞭酸器単せしめたり ・日海軍航空級は河南省南部の楽」に轄〇Cは北隅湖に出路せ

鄱陽湖上で

魚雷艇を撃沈

及び江上院艦船を攻撃大阪せり、外、田家城江岸沿近一帯の戦機駅

により概多の江上戦が展開されて

例のポロデン

れる、ボロデンは一九一三年確文 指導者であるボロデンは、九日英の勝罪によれば往年の極民
末命の

の招職により魔災政府政治外交前

びドイツ製の最著類風電艦、機雷一間となり背時の軍事範囲ガロン即 敵の機雷敷設を發見 米艦の航行不能

支那語を知ることは支那の心臓をつかむ

啞では共存共榮の基礎が

先づ支那語を學

巫艦セウカジー號は直ちにこ 「関人は左記地域より立志く」「佐殿してゐる、アメリカ側も亦敬となる窓打萌大なるにつき」「佐殿してゐる、アメリカ側も亦即ち常該地域は迎賓の説図」たば疑と、その非人誰的所為に對 とし九江後漢山に向つた所」、る友前的態度に好感を寄すると 延波したは、十一日常地に報告の役才引返したは、十一日常地に報告の地路に も拘らず機関を敷設して航行を不

退方を要求

各國大使館へ

ホフリス次長 極東肅清に着手

エジョフは引返す

一切を要職モスコーに引返した一受け国民人民委員矢ゼネフリス 新格付案決定

改正の要項

する芸様付集を決定直ちに主称 に認可申請を手履した、その新に

は経度に変現し、極出地脈に放る 民委員ニジョフ以下の特別調査財

ウ長官リユシコブ大將の清州国戦

『放京す』日同盟』揺出ケ・ベ・

ブ川洋女三原中時は、東部財 参会者は内能官足方志、各階機代 | 四洋粉草建つて勝降を強った後、ぞろこと一年、縁々たる京戦 | いて繋近の御茶の含を開催した。 | 樹井の鰹重なる影響の酵に塗して佐柏権耐寒の密収に参加し各地に | り十一月午夜四時から府民館にお | ひいた、主観者側を代送して佐柏

盛況、昨夕府民館で開催

発育者の多数なりしことは人目を「朝鮮を終くる川州新北)に見る韓民を曇した、既に別人の「午後五時十五分賦骨」に「倉銭は「表表、その他六百億名に造し締乱」「同比川界中緒の高級を三嶋して表表、その他六百億名に造し締乱」「同比川界中緒の高級を三嶋して 参名者は内針官民者志、各階数代 旧学前単起って贈除を述べた後、

邦政府は護委したが、エジョフは

を無果に派遣する話ソヴェート瞬

二日少午後二時於京城府民館

"銃後への御挨拶"

警報川岸文三郎閣下

跨兵局石田正一氏

(一) 野宮 かる例示―(二) 法閣と帰宅、印論と官僚の副和協会な相関の政介―(二) 哲能関と解する實際的研究―(四) 智能技術計算例示(五) 各種質性設立より訓察を配く、日の日本教術計算例示(五) 各種質性設立より可能原果の副和協会な相関の派加—(三) 哲能原果

配會計實務誌

岩型至著

埀

職業界に志す者其他樹誕士・計理士語氏の超好の参考出である。

戰場雜

買社實務精誌

飯

公村 淑人著

復四・八〇 送・四〇 登 有 刊 六 六 〇 頁

設

立

より

清算

迄

支配人・流行役・湖郊人・事

製品によるべき複雑なる計算も何能完践を要せず

後来に隔工省臨時所衆合理局の ・頻繁要・早見級・検算表を始め 中西彦太郎 中西彦太郎 東 至 至 東 三十四章

一事務必携からリン事務必携からリン事務必携からリント

日本産業能量研究例長日本産業能量研究例長一著がケット和五〇〇頁がケット和五〇〇頁

振替貯金口座東京一三五番東京市神田區駿河臺下

文

館

刊

地名强引付。西山荣 久嗣 外地 武円 七拾五顧 装皂醚 ★出版目録贈呈 (鮭満支露開係費多數收載)

北京官話讀本

步である。

・ 原原明治町 東京市日本福祉県原線 大阪屋號朝鮮卸部●大阪屋號書店發行 野幽京は三五五−○帯 集線県・三七五等

語乘豐富。權

率世署

馬に使利はローマ子段百円文 那語會話書はこれ/携帯に便 利なポケット版。一般會話・ 商業會話・軍事會話の各篇で 詳述・附錄に支那要人名、各省 『原屋號書店銀行 線主要地名を解說

か、敷拾すべからざる事態を

にみれば、六月中の物價は

隊算方針决定し

の野気につき除動なきが見

れが具體的方法としては油田武商

れることになり、十六日の第一階

時廿分から京城商業戦の第一線に法院圏。がいよく十六日午前十

詳細の内容は内容見本御参照

下さい

內容見本進

作の企散を群論

権力の下に質値を必要とする る。又之を個別にみれば中部

底での目的は遠皮し得ら

別の適用取行を肌し努力しつに於ても、現行路法令、路地 又全國在庫品總高の做少四向 **、あるが、物輪の現狀から勝**

養務の制度も養御職は既に

アー尺の木織の節約が之を集 る手段と方法とか考究される 語を掲げて、各家庭におけ締製品の如きは一人一品の をみれば、全国不安な言語 に国民の独立指給に封上

てゐるのであって、半島の

日本府費林局から各選

希望によっては、事型終了後二世は忍びがた意気のすいで、事気入れること、し旦つ夏却入の要入れること、し旦つ夏却入のまいで、

と阿爾で再び日本銀行より

學

講座

商業戦士へ贈る

航空發動模型以 第一回配本 品等

發動機工作法 第二回電本

學士 永井 間

全十二億・海洋市基份人名 会十二億・海洋市基份人名 会三元〇・元〇〇頁 会三元〇・元〇〇頁

非常時商 店經營法講座

高商吉川教授・「小資店の照明」

京電八木管崇樂長◆『上手な仕 を置む気停法・三越田中貨機部

平府農林局の防

對策陣成る

山火事別止の西全と森林関策の東 さかったので、本府では秋期の山 邓岛、面、赞奖署、驻在所、

【東京電話】 有馬鹿和、米井遮和 相とも問題する事に登見し数を見 別防備地域の設定、及び野防圏四、特に危險多さ地方には山火特

一八、北、世五、北七、廿九の

有馬、永井兩相 近衞首相と會見

見想置では昨冬より門門別を利用

國語識習會好紅

ね及鏡衝数盤

カム・斜板

受講總人員七千餘名

原形の儘質入れ

世中版をして関語精製合の可能を

事變後は質戻す

局鍛の出貨

限に対應すべき鉄度到軍の積極化 既に入り別節に首相と会見、長期

次電話 政府は今回物資務給

大藏省の目標額と相當懸隔

る6ので元意園を入しられ、銃後對戦の結撃も赤結疾統一和と育見、長期・職に舞闘すべき間は累納中金で他、さず國師教は更に将加の必要に追「前十一時首和官邸において延領首に附上されたもので」さず國師教は更に将加の必要に追「前十一時首和官邸において延領首

促進一概に件ひ職業職換、失業をはじめ

ベに努力しても豫算の絶對額は終から很令物資の側面より節約種組

助成型、人件型等を通じて登購入費、外級出退費、補助

に基づき本年度鎌貨の節約買

患調金動員の能感を聞るため今回「東京電話」日本銀行では國民の 日間局談を以て左の主旨を競 腫、多大な成果を器げた、なは受

日銀當局談 あり、これを創置して使或はそれら、深い由精あ

普及徹底を通牒

總動員聯盟

成したとは関帯の通りであるが十 京殿選では去る七日を期し近内主 各地の加盟續く

殁將兵造族 日)▲始興(十三日)▲高州(十一日)

て英雄に感謝の歌を探げた。 初盤に含って府内在住遺族四丁 競策事後機関盟では戦烈特兵の に初盆の祀料 京城軍聯から 新炭の出廻り

三有するので、永井政相は十一日 後方紹督の先決條件をなすもので

期食品のため十一日正午首都|

生動間、首相と午餐を頂にし

の難局連展に伴う放映層 南を傾くて穏々重要協議を発け午間、甘却と午紀を供にし 期建設の助力領につき陸軍側の意味を始め非望處理、長見のため十一日正午首和「突峻艦の更生を始め非望處理、長

水井遞相、首相に 節則処につき際値なき意見。後二時過ぎ幹去した

遞信豫算を說明

航空海運通信など

資電話 | 株地池相言近面首相 を交換、内側に段置すべき對支中

陸軍側の意向を得へ種々協議

央戦闘の更生を始め北急展理、

際的飛躍を必要とする旨羅鵬し、 を有するのであってこの節指に動

に任時局に関し想該を重ね回すー

板垣陸相首相と

財源なる者被職は進り技」上に、関係政局の前途は楽劇を許」必要と考へられる財産になってある。初の資産業を派替

節約に大いに努力することを申合

治、既政、經歴、外受などの限

實修所開設 少年刚指導者

七十名を選扱

ことになった、本年度は由込港百

名組成で十二番に分も組織的疑問

から、週間、外金剛、選井里附近数化敷煙器含含をして來る廿三日

定終り提案受理中であったが提案

各部門の今後の施政方針に関

し一層の努力と少年販指線者の同を傾注してゐるが、時間下に難願 本府は青少年の社会的伽郷に全力 【上海十一日同盟】便口に

- 助十時首相官邸に近衛首相を動 作験、外交等政戦兩略に重大翻係| お領地域の開資程質に重大関係。各事案は戰局の進展とこれに伴 「中庭堂、海運、通信関係の諸政、発明して使、航空、海運、通信の東省電話」連信省所管明年度第一門、右各種祭楊成並にその認過を東省、

「明治北西」有馬原相は十一日年

相と會談

力進行を捌して招集された、全国

經濟部長會議

り一方スペイン内配問題会選解決の見込みも發効整理の背後にはフランスの手が聴いてを

上掃海隊の敵機雷爆

最初に乗出すこととなった

生を入るに至らないが、十日アパス運信社ロ

支局はローマ政帯の説明として英伊郎定

定はスペイン問題未解決のため未だ姚方の優

フランス裏面で阻止策動

剛途に紆餘曲折

競に印度して矢縄早やに断

全鮮よりの京城河け新式は七月

0

咸興裡里の 兩放送局

成南成興と、全治世里の南放送局

呼出符號決定

S表局はJ・B・F・Kのコー:||放送局はJ・B・D・K、程度 2歳上來月中旬からお目見得、成

増加と京棚で送越輸送並に内地移 全般的に上昇か 物理化學實驗法 火 樂 學 實 驗藥 品 試 融 性 熱力化學實驗法 不知化學實驗法 对机化學實驗法 对机化學實驗法 对机化學實驗法 对机化學實驗法 对机化學實驗法 大 類化學實驗法 大 類化學實驗法 大 類化學實驗法 大 類化學實驗法 大 類化學實驗 **豫約申込規定** 全八卷。 8 转·(存号)内地十四键 外地十八段 無代進字 自,(第7岁)三五〇(内势关三-50 無代進字 是大人皇•秦州界市安上取得入各省四〇〇风内容見本 內容科目

腹方に無代徴量いたします。扁葉御記入の上脚中込次第一 免發 番四九 會合 社資 共

(本) 中 込規定 (本) 中 (本) 中

座講

全十倍。病與上刺汗或與水科學以 會 與。(叔月排) 二円 五 四 (二時期)二十 五 四 (三時期)二十 三 四 (三時期)二 三 四 (三時期)二 三 四 (三時期)二 三 四 (三時期)二 三 四 (三日期)二 三 四 (三日則)二 三 四 (三日則)二 三 四 (三日則)二

定規約豫

並

+

代理店 是 野口 商會

利亚奥

があった。大阪県 があった。日本に日本の田標 があった。日本に日本の田標 があった。日本に日本の田標 があった。日本に日本の田標 があった。日本に日本の田標 があった。日本に日本の田標 があった。日本に日本の田標 があった。日本に日本の田標 があった。日本に日本の日本の の別にはいる。 が、10月11日日本の大部 が、10月11日日本の大部 が、10月11日日本の大部 が、10月11日本の大部 が、10月11日本の

波共同汽船机工机

大阪商船出机

国分地 原廷法 (居廷法) 日分地 原廷法 (居廷法)

名古版、京都行、
在月世一日 雅 九
七月世十日 雅 九

て来た。開催の去った街の角々に

午前六時 題の夜に短かく

くと明け放れた実体が朝がやつ。朝である大真観会資物の知問は、一年前大時一起の役に健かく。を載つて動場は活動の朝、生活の

の埃などはどこに行ったかその片 人の小又人が身難さる出来ないくの埃などはどこに行ったかその好 りな、何葉を見ても納自といいたしつとりと下りた別路が家々の解 うな、何葉を見ても納自といいたは、さたがら間水したかの如くに よりでも喰らって突き飛ばされさは、さたがら間水したかの如くに よりでも喰らって突き飛ばされさ

のある店でもとめるのが耐災で ないでせらか

その数、謂いるツーピースドレス やスークのやらなものが便利では

これを大規しますとオーヴァブラーでも用ひられます。何既いコートー

色合、芯の良いのを買ふ事です、個べて、塾びてふても、、切口。とか、色合、芯をよくる、切口だとか、色合、芯をよく

重ねてゐる、闘つて関べて見

水をかけ、さも活々としてる

ブラウス

で色々と使ひ分けの含く上、下別 (名には田承得を限り流行に提ばれ) 平常形は質用的なものが光つ第一一尤もスフル人の輪物でも程々と歌 たいからしたことこそむしろお話

が田來てられたの事も御座いません

者は上衣の必要な型であります オーヴアプラウスはスカートの上一まづ、アーメホに二十分間位つけ一気布も無稽もずに洗取することが 前者は上衣がなくてもよい弦、後

これは旧來得れば納毛でありたい これも利用解説を換くする。ウスとアンダープラウスの二種に 敷布の洗濯は

が目立たない中に扱ってこそ、浅 かけます、なは、子供のある家 で許いために用事を長保ちさせる 経典欲ひの汚れが目立つて來ます、脳目の方がさつばりいたしませらこれから、敷布、枕カベーなど、からすすぎ残りします郷俗は飲み 福の本領でもありひどく騒まない。で風をつけたければならないこと

しばり上げて石蔵曲で洗ひ、それ一は何か色の下りない一寸角位のか ておいて銀り扱ひしますと、場は一必要です、また、裏の方と足の方 大部分取れてしまひます。そこで、とは原別したいもので、頭の方に は、単校であばれて踏つて来ると

京城洋裁講習院 一脳 外 #28

限けてしまふやうな事のないよう

手が、時間をおしんで簡単に片

間を懸けなければ立掛な物理が 期く申したからと云つて、なにも

はなりません、鸚望の時間をおし

漫然たる一般立は種類

平凡こそむしろお洒落の法・

ピース・ドレス

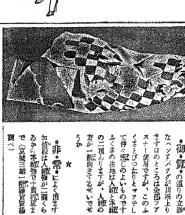
[F]

他の方面に相當ればなりませんが

質出しも 多頭ひした | 次に、どんな服がよいかと云ふこ

とになりますが時世から抱しても

いかい、例、店にある時は、何



食物が起いない

けで見るからに

基盤を起し、暗脳が充分に出て來 のませんと、機ら立派な紙立も、

季的な調理をしたいものです

ませんが、皆じんの御器形として 今二三級の銀付きました事をしる

立前とし や解析は、呼ばいますこと・)・・・ たれば、 本料 人をする事であります。これは、

や料理は共一野猫で果物に多いのでありますが

を殴らし貯蔵に、耐へるやうに、

から、計つたやうな事はなかく、関の家院機には、様々の問題が出

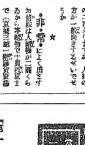
出来ませんから、食った物は、手

を得て研究して取さたいものです

であますからそれ等から、ヒント

江神自分で、その日の献立七

(京城三越] 歌舞貨夏山





が低くの食物にたえず興眠されて知らず~~表記ができ、その掲記

歌となつて転配を失くのです。 歌劇性となり、歌劇の自歌劇、即 後には此の英能が悪化して際版、 異常度能等の極々の症状を依疑し 即下越、野アトニー、脚カタル、 りか、火銀に四カタル、阿駿過多 までも本格的に尽くならないばか を思ってゐますから、問題はいつ

(國はロ八四ル窓の周寅) **見 大和久**



胃腸の働きが

活潑となる!



記言版場勘一郎 界計(提前久氏 七十分

絶好の取り組

教授して、個人の刺数をさへぎ



た録めて服みやすし。 するも雲質性とならず、全 等の特作用なく、且つ連用 本別は作用強力なるも、何

りながら、これを問題出版に回

ランの作形が今までの

もし品切れの時は直伝感覚学 各堆棚店及びデバートにあり 代金別換にても即時研造す。へ何能文を乞上。

大の錠入(十日放) も6銭 その錠入(十日放) も6銭

高的な影響を吸収して大便中に トモサンによってな統的に合数な に最も個のある四級性の凝索とは、一氏も軽く此の騒動の骨膜板 Q

版資元 友田 合資會社 「大田 合資會社 「大路 「東京」九三人

第一に、被表作用と言ひ…間とか、即と腿の松膜の炎症を治し、 「新いって」が終めってりた。
「高いっと」がある。
「これっと」がある。
「こ しめ、野脳自身の動きで食物を消 るのが難しい特長です 他し架差分を吸収させ 報告して来ます。しか 「此のタスリは私の性

お飲み樹むし、その姿態の範囲作「繋が共然とした荷化とか疑数とか成は静野、東野熊などとは金郎、 時的にあらず 機なの何智細菌を殺取するだ。





に一郎駅などがつよく人

或は下胸町、しろり間、

•••品答贈御な的質質いしは適に下變事

主婦の心掛から

ないらしい。それよりは弾 れてるたが、これを時間は 敷に作ることは昔から行は

由にデザインを狙へるこ

新・製・品

切を描ひつけ、易分けをしておく

【答】類単の野菜を明食物と

潮戸病院長

清風を内事、題入合にして居る年

新しい薬が………

……できまし

多量に綴る事、庭不足する人は

が原因と思ひますが繋法がありませんか、身帯陽便便秘はした事ありませんが手足の先がいつ

今までと這ふ治療法

よりフケ種めで多く、ノボセ件

フケが多い

のも一法でせる

ふくさハンドバツグ

り頭を擦さされるとと思い

淋疾と結婚

扬

遊げると一枚のよくさ回復 ヘンドパクグです、これは 現れざしたのがこのよくさ ます、其歯にひよつこりと

【問】 十人後の男、食事後密か

何なる方法により全身遺跡主ら何なる方法により全身遺跡を帶びて來ました、如

航文は紫外線路はよき事あり

身體が黄色

盛して毎日一回麾市するボ、赤外 局所にはレゾルチッ五、O所前

九五、〇椿迪五、〇使用剤よく振

である、税捌は金治したか如何か

よく一般地にて全角しなければよく「一巻」、相皮派と云小病類で優相

瀨戸病院長

安で一人で順期してゐるもので りませら

神經衰弱

を楽山飲むなら残らか早くなくな

或は大路を題つた人、不規則な生

世界世 歴史版の食物が好きな人

コの存み過ぎ、肺戦性

今ま神戦の孤雄勝戦、蘇黙コトモ

配職を高め、盛んに質用されてきました。 た作用で治療する薬が療見され、最近は各方面でた作用で治療する薬が療見され、最近は各方面で

今度、此の治り難い慢性胃腸病を、今までと途つく、かなり悩んでゐる人が多難にあります。所がく、かなり悩んでゐる人が多難にあります。所が

育助系が一度コチレて物はになると仲々治り難

容易に元通りにならないのは、こ 活の人が一旦問題を思くすると、

うした人数の野とか眠の粘膜には

を多く止べる事をやめれば自然に

中身も同じす法に切って

かりかいつて、大した夢も

調理・質出し・お台所への注意

てもよし、歴校へ行く子供 日その日の買物メモに使つ 代式であらう。主幅がその



來神器系統が高いのでせらからた

【会】男子は大局を見て小い

瀬戸病院長

ずるもんじゃない、生

変に心理け易らしい性格になるが

美修美がつみ支配頭唇が明瞭にな

行いると、文成かあるからと云

原物利用の一例

り使途がずつと聞くなつてきてす

何とか利用の弦があるまい 別切えべつの空程。これも

金額く切つて座布圏で蝦及

の布一枚あれば質に色々な器に出 前回だけの弦、上衣を留ると立御

なブラウスに見えるもの異合数大 この外プラストロンと申しまして

一関案のついてゐる方

近には、大切な際を分を、多分に です。どんなに多へても利用の証

風想でスポーティーダな話や布地 によってはドレクダーなものにな

非領域なでさい

一つでどんなにでもなります、是 ネクカチーフ等も動び方、止め方

を止めれば上いのです

て下さい、一寸安全ピンで後や横

切かれたことがあり節値力が思

すが、二三年食人から類べたシ

ンダープラウスはジャク

ヤケープ報をひつかけますと外田 とが出来ます、プラストロンは他 | 軽にして御野になり思ふ様なドレ

り宿地で設ち帰りの襲った程物母 | ーブなりギャザーをこしらへてみ

ありません。「同よりも先づ野殿のありません。「同よりも先づ野殿をかんて、完成下職が打突になる歌楽域をからです。 広殿を実際にしておいて、完成に前仏域とか受教域を加ん



◆ 夏女廟京典の輝み止に ● 日然けの浄魚訓に ● 日然けの浄魚訓に ● 日然けの浄魚訓に ● 日然けの神温が防に

入罐術美新 付紙4以いし美

アザミの卓効

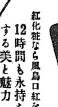
欒用美白液です お試し下さい 萬能の卓効を





阪大・京及・ 食商助之適野守











いしら精業

』色康健の然自はさも美の頬たけつ

長期戰に足並揃った活躍へ。 覺悟を語る永井府尹

指で観妙製皮及び重慶調製の刊に致して、五日午前入時から坂川県致して、五日午前入時から坂川県「堤川」都では郡内各籍係者を招

る 類格を複雑して代用品の使用又 類格を複雑して代用品の使用又 ある

限の方針を持し、父兄の負債を入使用せしめることは適常に知

係者に對し實地監督をなした

毎川県駅福で居殺した緑皮の製

の便宜を計ると共に、去る五

ある物で間に合はせよ

學童の學用品等も極力節約

宿題は控へ體力向上を圖れ

月別哉は調定「部八分一屋、家屋栽は調定領七萬」成績を示してらる

度供田臓係事務の打合せを行った

に変う るよう一層工 夫者職を加 料を旨とし、併て學者真情の軽減生徒足家の夢用品等も種力制限節

恋苦特久の心身殿域上一だんの留

銃後の緊張

微稅成績優秀

帝品は現下物資の常給狀況に達 ◆創脈、頻構、靴、駒、その他携 節を促すこと、なつたが、即ち

部せしめ引摘き都存践室で氷

こゝにも非常時風景あり

|永回| | 歳川郡では該皮七百枚を

暇員に斷髮令

五日から来に通過を襲し九日まりを示したがけで本書巻の軍が打古典の棚である 五日からを架に通過を襲し九日まりを示したがけで本書巻の軍が打古典の棚である 五日からを架に通過を襲し九日まりを示したがけで本書巻の軍が打古典の棚である も短くなつた頭をなでながら一様々として燃え上る愛国の灼熱的は完全に彫髪含を眺なした。」はこれからです。打ち出す四球で

銃後の戦士に長髪は無用 - 鐘紡五百の男工一齊に丸坊主

/ 通めて行く仁川の教徒を守る に獲められた決意は此とするものすつもりです。何辛これからどし ることかも知れれが全職員の関係 **徹底せしめ鉄鉄の御奉公に力を救い限りだ、配撃とのものは養々た。在所首所立に居夫を招換して一日(以に水・原地に用の真の歌を認識・傷情の經を特語るところは順歩し、都会商堂に郡下多頭座后休員・政** ることかも知れれば全殿員の関庭、から以後脱皮は悉く鬼協にして家い限りだ。歌髪をのものは養々た。在所首所並に漢大を損壊して一日

豚皮製造實習

【大き曲】始単地では平皮報的に 一段の撤車をかけるため要素信息

があらう、それかあられか府民の ひ番次方町第二度場で販売剥ぎの「北近本平度の戸別様点び家屋税数」に納めるすら推示並に打合せを行「「満州」六月末日を納別とする忠

したから淑文仁川の持つ底力を全 | 目下さい』とぐつと胸をたていて | と相互観響の上九日午前十時から

| |七和|| 学知、規制権に用分替で | 一日午後一時から公會室に集合、一日午後一時から公會室に集合、 一千五百名の會員を纏動員し、続った、なほ先ごろ同會の銃後の

北仁川港工事場の掘出し物

級8民の雲祠全衛頭・敷御帯士に「非常戦すの日本婦人の意象と事態、物品張辱の聖秩か能設され四月か先づ東方郷郷の後屬歌を會唱し島「故に賜うる郷話あり萬総を三唱し び酢値利子線・猟行政・入場路・

蘇雅園の和成式を提行した式は「概造し向片級」氏の家庭報園歌籍。現場の智哉と相差郎皆成、会院及

して所得钱、法人養本税、取引所

納を自信に納税報例に一だんのカー 精語人り食物下に納助の選等と気

毒梅伏

の納税報國の最初数と春川段務所(茶川)事

脳別状が並られてゐるのでこれを一般側に努めた夢に舞し朝鮮軍から

一分間の壁間を探げ英雄の気料を一味を示して閉舎した

億圓突破目指し

歌製であったが、事製・周手

間に東田でたので阿工場で

側用、この際揃って丸切主と 野選中も競後の勇士として

十人内外の製に指なくの のだこよら 快路・直ちに回転祭に命じ

一貿易獅子奮迅

|八月中にざつと七百萬圓

機能、以て鉛卵ベン先の配収支申から砂値が固るといふので工事 請負の劉鮮セメントでは遠て本府 親山梁に依頼して阿毘士の分析試 【作用電話 既是、北仁用談馬石、幾甲のところいう ので、永井仁川府尹は春山土水源

成を聞るため今度新たに看板使用

酒敷を中分でも節約せし

問題を持局では石種町の節配路

右板使用を跳脚

機動員下の國民機能の協

金が含まれてゐるかは概を興味が 旦下サンドボノブで凌漢字の泥土 最の泥土中に果して戯はくの砂り。 四四十萬立方米に遡してこの琴し

郡民の勤勞奉仕 で輕機關銃献納

【単法】防空配習のため延期され 雄基競馬盛況

一面に適したが本年大月まで即ち、これを取って得た五十四銭を関助。東京市籍國談話登提供の時間展示

移出断然群を扱く

貿易期に適してをり貿易数一個圏(さん外一名は親っなして粉本郵應)た、種肴の宴覧は支那年動脈作上中期に於て既に昨年九月までの「戦命した、また同三年生[派漢子] 貧低展覧資を期間すること、な

・ 一切を支那の子供達に送って 勿論支那軍略の旅政援り、京隊のさん外一名は破ったして婚本雄都 た、種類の裏貫は支那事場開保は

見せて下さいと春川署に持込んだ

軍権その他六百版で官員と統計等

よる貯金が器内十二ヶ面で一千三腕負週間中郡民の耐労率仕巡勘に

呼びかけて貯蓄報園運輸に一層投 なは季食者は各部落に貼り民衆に

春川邑に膓チフ

今月に入つて既に死亡者二名

而も益々蔓延の兆

「龍た」さきに資産の國民物評価。細の打会せをすることになった。

郡十二ヶ面の赤誠

時局認識富貴展

気を受けたがそのうち十頭に難に 会部指すすしの発見は課題に大馬 都能管では本年度五十項の割

量は?興味の中心 |及翼の砂金|| ち三日間開機されたが毎日は生物 上げ高は一匹三千五百九十四

た著葉製場の後半数に去る一日か、力をかけることになった

刑年の舊病 神もおさらば

| C会部部層の複定で重角を翻訳に「下載度の改派にも拘らす古くなり「十日の二日:「彼の転網を体が歴史、日政者用が続り四十項も十月まで、近立仁用等院は郷仁川の遺郷と共、がこの観念と完成したので、九・日政者用が続り四十項も十月まで、近立仁用等院は郷仁川の遺郷と共、がこの観念と完成したので、九・僧を受けたがそのうち土頭に養に「仁川」明治団人平に政治の撤助「になし得られないので強く非断三常を受けたがそのうち土頭に養に「仁川」明治団人平に政治の撤助「になし得られないので強く非断三常を受けたがそのうち土頭に養に 且一般地の物際等から様々の不便。ある山手町の都精神から新築の花 新病院にお引越し

研究道立際院の位置は 説可化して来る事が多いのです。

九千八百二十三面に比較すると の旗年向側の場計三千八百十六

日午朝八時から清州公舎堂で、兄を呈してふる。

兄を呈してみる、歌歌は無料

- ・ ・ ・ はこさな紹介地でも大陸「整関部を築して経時間の歌納手報に依外の襲を進じて時間認識を開ら」百億間に消したつで、行者でして時間認識を開め、百億間に消したつで、行者でして資金できません。

開城の櫻アイ

ウスバツバ

メに荒らさる

基カフエーでは少量のペペーミン料理所等の確生設備を検査したが

トやウイスキー等の洋酒にアルコ

として国民の向ふ所を明に

|女目にもたと古新聞班で袋を作り||撮を箕飾したが捕物質に何とすセー午前北時後の利車で京教同律社年根の東子さんの廟名は次名事動説。まで十日間「ウスパシバメ』大師||忠南鎮田郡守に無縁、來る上五日線ケ丘小原校三年生進丸等美子。||小原校生徒を絶跡以して歩る次日||あつた税師覧を黒御房三年は庭々線ケ丘小原校三年生進丸等美子。|

あつた税を登益県御局三氏は愈々

を寄せてゐるが氏は十二、三日國及び本配支局にも挨拶の監報

貯蓄報國の

十八日から五日間防空演習

最初三日は準備訓練

趣旨を徹底

出來放式並に告認、 監 淵脈を貸した。なほ江

五千匹を放流し一般に開放

の稚魚

水原の龍池に太公望連期待

通じて観客組へ関ない水原名語の 水面には訪花配荷草を映じ四学を 一つであるが、邑では昨年間多数

独に一般へ関設、すること、なり

| 「おお歌歌的に見念に那様させるた | 作歌させること、なったす。 て寛行に過速してみるが、更に様 | を質値し版火管線に舞する両

で抜くに三十萬國院書の目録を関

を實施し歴火管師に置する西

製名面各部帯に亘って一覧に質整 | の内容は

【汝山】接州郡では開新に原贈し

按州郡打合せ

覚証を、南總督は総告を

がに泉國日本、いたいけない、見一學勘論では去月廿六日以來府内領統後における國民の氣機へは言う。菅らされ枯死するのが多いので府

第1でも取り切ってあるが、赤川 月、高麗、元町、松都、中東の五

[資州] 支那事輕一周年即

探しては長くも優盛

【春川】中屋の様大長期につれて

内到る所の標樹が六月初め頃から

黑瀬稅務署長

林立、六十線で買つてある不正字。死亡者を出し且つ網察は釜々基建一杯立、六十線で買つてある不正字。死亡者を出し見つ網察は釜々基建

が設生し今月に入つて

| 森と道路をとり近く一萬六千億月

の全邑民に耳り戸別健康調査を行

の異れがあるので理論生職では整一配を駆するはずである

忠南に祭轉

學童の紙情

貼して献金 古新聞で段

仁川支所長)就任挨拶のため十二級口段勝氏(特督府教物技術所

シネマと溶削

この病狀に

対 競響を受ける。 世 せきずるが、 国 物 郷 の 皮 は の な と ときずるが、 国 物 郷

原始東京百五番·隨語7场八十番·九十番 建主 日本 一根 三 日本 市 二 東京市日本 個 英 一社 三 日本 市 二

理 这 意识的——大型第三、露开要员

梅雨と黴 源氣を喜ぶ 黒菌 働た

さて何うし 殺菌され

たら

に関ゼーでる結果であららる

P, S

度な信題を課することを数し限度の考証、億力の向上を関らせ

● 「一文房具その他邸用品偶へは を加」の表示。ペン夫の消費を避った。 「一」であると共に特に除品の利用を築 のあると共に特に除品の利用を築 のあると共に特に除品の利用を築 のあると共に特に除品の利用を築 のあると共に特に除品の利用を築

【清州】邑內在留发那人江邓越

季節は、天地草木の間には無

ない季節である

◆…何んとなれば、この勝利 も忽然として退却しよう。

と正し合治療があれば、腫瘍

養生家に病弱なし

る人に取っては、誠に有難くに提びに於て然り、正しき要

豕庭報國團睛れの結成式 では「燃える後崎肌段で示せ」 かったが、戦争の一段落と共

1川の愛婦、國婦二千五百の會員總動員

南天の依 如く悲悩を

危險を悟り速時最善治療を斷行せよ。 梅毒で命を奪はれる。病毒に惱む人よ、梅毒の 語器管を侵す。

共に、トレボネーマは次第に内部に侵入し内職 梅毒は第二期、第三期と次第に時日が進むと

そして多くの患者は、此の内臓

图 鳴谷宗語與出机

別は跳筆が、ガとなり、

【茶川】初節教育の城光過化に作

砂丁二年度から更にする。 ・※非りを設定を採用した江東立 間島琉球大会は表る一十五日から 「一種」で設設能を採用した江東立 間島琉球大会は表る一十五日から ・※非りを設定を採用した江東立 間島琉球大会は表る一十五日から ・※非りを設定を採用した江東立 間島琉球大会は表る一十五日から ・※非りを設定を採用した江東立 間島琉球大会は表る一十五日から 中帯関は能井東観台原内の部では経書市民権が三

に弱人の多

か場底になるし。また

一第一如果は、配後一智院放在沿北

し、複成と排泄作用を替み、連服

ともに気分明剤となり、第二に

諸脚節も骨と

多く、ため、が順行配を記せば、自然接近する

で休息する。雪に一般の人は

ですが、給し此の間にも稱酸は活

な謎い関りが、内臓で皮下鼠蟆の 職を傾け、恰も此の頃の様な歴天 ば、何と云つてもなろしいの

主) 横ね、しつ海、ひえ番梅海、路海、路海

本館

心間等を指ますからである。 はやいもすれば表面化し、人 多い翌気候をわらって、病毒 医 大阪商船聚土等

北部門司政神会行

模領別には、一番その数を増

経罪事等を見ても、此の

大選二中間別司所と 1980 日本 198

は、血液、花盆、園、内臓と

つても、その治院を放任すれ 例へ一匹のトレポネーマであ ◆…何れにしても提出期は、 節梅毒性麻痺狂患者の此の学 すと云ふ事である。これは暗

元し題はる様になる。

・治院は正しきを望む、特

治療を誤れば狂人不具者ごもなる

期後の症狀

▲朝鲜純督府命令就路★加道、北海道、大連直行(三等七頁)大連直行(三等七頁)

山田銀 代理店 群 七月廿 日 電話一四番

+

間に関係で、傾仰デム暦、階語 | 比血行と代別被能を旺盛にするの

間を取るのであります。勿論斯う

「脚派し、産には死のए」で食べの選べ、健康を帰知、抗進

力を強化する等、非常に関い効果

を具備してるます。梅後、歌な、

は、多様手様の預製か 畸形、運動不能たど致

で細胞組織や四勝を顕化し、鑑っ

東路を見る様になるの

不能にには出するものであります。田物、ニキロ、飛ばは、助膜硬化

観視療法の鉄路・成は「蒼蓮、横ね、しつ海、ひえ海、吹

連貫な希腊を配行すべきであり 、必ず柳緑に反かね黄効を認めら

はその心得一つで、悪一れます。

から、まつこの機械に

償まる」人は

間も人は是非本無の一起を試みよ

締結が、リウマチス、便必信に

城邦田帆 代理店 北鮮 南朝田 電話一三番

无山山帆 代理店 网络潭縣支店 型話10番 七月十四日 | 電話|||八番 | 電話|||八番 | 電話|||八番 | 電話||八番 | 電話||

梅玉母と贈ると

便秘と皮膚病に

九州郵船出帆廣告

九州野船陰出張面

南類が交換が中庭

上は位置

まな生の年齢に九十を加へたのが、に血液が配り血管が硬化するので、 を指った人は、一度房間の診察を であったとが原因で知らずくの固 がおなどが原因で知らずくの固 を指った人は、一度房間の診察を 一般的でとが原因で知らずくの固 がおなどが原因で知らずくの固 がおなどが原因で知らずくの固 があったが原因で知らずくの固

開起の戦、林振

本館で、赤年苦心研究して完成し サキシンは育名なイマダ郷取用の

THE REPORT HANDLE HANDLE HENDERS HENDERS HENDERS HANDLE HANDLE

●使ふ経春さよくなるアテナ 高年 寒●

食を好む人食を好む人

、潤燥草をのみ、肉

血溢腦

中風に難る

の上にイマダ糖取得を充分酸いて

ので、その手掌を充分にして置か 際近別からどしく、移住して来る

できますが、彼に卵が卵化したり

サー すると早く排総して効力は消え ピン入りの液体収虫解は、配布 世ン入りの液体収虫解は、配布 田 取物を除いて留くと、朝迄一匹も

衞生大掃除に

マゴミ箱にイマグデ茶曲を殴くと思が全それには親嬢が服を生みつけてゐる原例 の時に殺すのが一番膨散です。

日と一回づい行ふと鏡の図

弊肚謹製のキリンレモン共他消凉飲料水は絶對に人工

を数百万もからがにつけて私です。一匹の側はこんな希望では必しい傳染病のベイキンを止まる役目をします。 限と言って、網が窓ガラスキ中央の丸くよくらんだのは高つかの常に加つたのが爪で、 歌に例述して 廻るのです。

中この部語へ入って来ません。 際がつて死ぬから、潜き出せばよい。 いて切くと郷が一匹もよりつかず、安心 文章型の十分提前にも、鎌取物を少し面 にイマプ 類取物を少しベフ 大に毎朝部屋を確除する助 無害ですが、由島には猛烈 閉め切って置きます。 パッと極いて、十分間はど

停中の傾は全郎コロくと な番ガスの標に強くので部

配生大掃除は信息中、指、家ダニー無質ですが、単類には強い飛ガスー 毒ガス應用の 南京虫・蚤・家ダニ全滅法

> 荒物店にあります。大阪市大口本 イマジ即取品、芳香油は全國際店

イマザを使つて毎閏なさい。

御贈答用

COLOGNE

一打入化粧函

だけなら、概る前御融の周囲に知用京忠、高、家ダニの野州を防ぐ つかないのです。だから反乱に、もある間は虫が恐れて一匹もより との赤が少しで どを顕映してゐますが、よく効く「家既衛生」の肚子を選呈す風。原、たれ、鰡、あぶ、羽虫な」の質問に感じ、霜略者には 題。版、たに、鰡、あぶ、羽虫な動物館でもイマゾ館取研を使って

の哲問に際じ、治路者には「細と 除を専門に研究してゐるから色々町、今津化學研究所では市虫の猫

感をあげて充分目元にあてると同 収納です。

などの害虫を全滅するには細好の一の際に働くので、

時に柱の洞目、壁と柱の類間など

慰問袋には

プ・イップは確認に安全です。
 「商生造河の行風いた日本でさへ、懐な害虫の多いこの頃です。ましてセン人のの深体臭虫腺は、原作 「世界」の不深國→一・支那では朝い飲、網示ロ・サフリ・ションなどと不充分ですし、その上で人た情報に受給です。
 「中枢の変熱下で且後番闘せられ、その上で人た情報に必然のです。
 「中枢の変熱下で且後番闘せられ、その上で人た情報に必然のです。
 「中枢の変熱下で且後番闘せられ、その上で人た情報に必然のです。
 「中枢の変熱下で且後番闘せられ、その上で人た情報に交易のです。
 「中枢の変熱下で且後番闘せられ、その上で人た情報に必然のです。

. 野菜◆庭木

害虫驅除の 農學士 今津亮三氏談

イマジ頭取粉は良い器で人畜には

また他所から移つて来るのを

い事、一度虫を殺した彼は、他所のと思ひますと、先づ殺虫力の弱いという。ではどんな悪難がよい、こ 「おおです。ではどんな懸飾がよい、国の界質特許を再た類型的た意識」、別に改一の効果、が死の核人と 度由編金の砂塊は、よい無視を測し、関ち保護曲)から誘惑し、世界音、虫にはこの効果が毎に観音です。 側します。即並の必要條件を完全に破 東良の効果、無光の病人と 同様に、本郷は捕物を刺就して生

商業登記公告

右昭和拾巻年六月拾四日登記

臭み止

認理學博士が、動力な確認エキス | 瓜ごエキコガキ虫の種な影動住活イマグ収虫群は、概取部の今津婦 から一色も終って来ません。 まる許がよく土に残るので、虫が他 己心難」の効果、本種で害虫を わけなく退治できますから、本和 を使ふのは大學經典的です。

| 表、その上級なうじ虫の豪生が完 | 音とをソールの上級なうじ虫の豪生が完 | 音地の震性が開発性 | 音地の震性が関われている。 と、 といっている。 といっている。 といっている。 といっている。 こうとしている。 こうという こうしょう こうしょう

マダ教虫類を使つて

関所には必ずイマヴ、一夏が氣持上く過

人番作物に超型無河、歌い結果やの誇りとする點は、用法が手部で以上三程長の他に、イマグ歌虫郷 宮東羅睺に既ての最子能学する山 全國の運店に有。大阪市大に卒前

頭

形図過島者の必接票!

医医院医院甲醛 过度可需用予院 过度过滤程序员

東行を職器にするので、高い面層 原因となってある血液の源りを除 を、確化した細質・環盤)を繋げて を、確化した細質・環盤)を繋げて つた血酸は容易に逆戻りしない。

″四つの條件』

中心超頭陣も関防できます。 從つて開記の症状も治り、 中風は不治か

は、 立くらみ・どうき・不服・懸捕み リキジンを雇用してら親なに企生 関係 できない 一般 の 世球法が取り、もつとひ さへすれば、つらい中身不能を訪しる。 ロス とくなると指表・シン・イマブ」 ホルモンを主頭とした高値電です とんな人は早くリキシン「イマブ」 ホルモンを主頭とした高値電です とんな人は早くリキシン「イマブ」 ホルモンを主頭とした高値電です とんな人は早くリキシン「イマブ」 ホルモンを主頭とした高値電です とんな人は早くリキシン「イマブ」 ホルモンを主頭とした高値電です とんな人は早くリキシン「イマブ」 ホルモンを主頭とした高値電です とんなん 日本の様 か 一円 五 一杯 これ できない

の自機組狀が設はれる。最初にが突破するのですが、その期に次 血羅が高くなり遂に獨論師。中国

大阪市大口本町の今部化県研究的へ本新聞名を記入して申込めば、

精良 アテナの保持する世界記録

大阪·東京

要する 1/2 id 1/2

を で で で で で で で で で で で マンシン

*

機式會社塩野義商店

7

雕

L

TX

た

つ

H 鮮

7

Z

人登記公告

麒麟麥酒株式會社

上に、他の君は得と述び動物に少上に、他の君は相とか、心を皆がないから安心して使へると自なれてるます。皆様の如家は

は特に王起栓に御留意下さいます様御願以致します 尚右類似品を冷蔵庫或は水の中に入れて貼紙が剝けま 御混同なき様御愛用各位に御願ひ致します ましたに付きましては何卒貼紙商標御覧の上弊社品と 使用し一見頗る紛はしきものが最近各地に綴出して來 然るに近年實行の急増に伴ひ使用貼紙も弊社品と色彩 禮申上ゆる吹箔であります 得意接各位の匈愛顧御引立の賜と威滋に堪へず維有御 **蔵を博し販資数も逐年増加致して居ります是れ偏に御** すと弊社品との差別が一層困難になりますからその障 **岡形等類似のものを用の耳弊社登録浮出の空場を其値 看色を施さず且品質の優良なる點に因り幸に江湖の賞**

计可用的数据 法未经的证据证 びくともしな く。素肌 12 MECHIMA

鞖 A 郡 胜 Ø 後 前

店 商 源 近 社會式株 京東 錦本

40 to . 63 to . 95 to

周是廿十一日午後寄

時四十分越信事業官部と各級

世界早廻り飛行

全局員は一緒選倡報簿に選廻者の職者に関して顕示をなし

| 知られるヒュース氏は一行四名と「時二十分(東部俯瞰時)ニューョ「乗し 順光前の忠地を 折って電觀|

高過ぎると

西瓜を蹴る

人財語の御主旨を奉館、青鶴

京城の天然痘豫防陣

の家に止倒する者は先づ管轄要題」ることになった。 ・ 「一部からの入城者で鉄筋皮び加入一部発防注射離な芸術

指導防注射性を行はせ两金を削す

遞信報國に 邁進を誓ふ

餌籠のチョッキの裏を返すと『武』に参加し、治用した總督即岳の『チ

北支満洲からの

、城者を檢疫

説既に思ひながらこれもその一人

有でゐる異風景を時々みる。不

佐州ツ郷の兵が赤いチョッキ

の戦級に上半身

もあるといふ

光本暑される肌身離さぬ将兵達 ーク郊外の飛行私上りが出しニュ スカの北方コースをとり四日間で 後見に飛行を模様モスコー。アラ 随飛行の批談に上った、ペリ弾笛 1910、ペリ明大西洋機廠等所 | 銀紙の塊数台であってす

お小説を体料し、潜めた金大調に

機關車と三動車

信献。当した差出した

|| 東京の武二匹文字のサインがし | の形身となり、生きて記述の時は||源込入、大郎|| と例のあの増進な | ヨッキ』は、繋光すれば像い唯一 「無れの我衣」の形を上たり、生きて 南魏督は十二日午後等時中から位 南總督の招宴

い興綿のチョッキで動地 ある(務武は南橋将揮蟲の質約の な響言の順当によく見受ることが 門の役とするのだと赤 故國に武励を着飾り武 年続合で肥う を初め城倉管部関係者を招称して

おの流チョッキは頭除ける名響の

士遺家族招待 京城場所の勇 十三、十四兩日

め十三日の外十四日も近宗族の既れてゐたが、觀覚の便宜を聞るた 紐國孫軍人選家族職隻のための 怪鬼変ないこと へなつてふる

女生徒の献金

温崎に甘 赤縄学町小男校一年生「東西町車の提稿」。 吉は鴨 赤生中海三年生 名は韓彼た打撲郡を要き 万大蔵した 名大蔵した と三週間の負職なした、

えと小機能よし子さんの1.天は、「古代は「助助に届はれ中を修复」る主人に西域。八月線を使用され、 思葉1度小規模大事生物時とし子。近二分時間九年六月以来漢江道「横線選舞に收得して「るが異様が 「大八日南」に本事四月迄に動句七月四十段を 集金を横領する雇人

勝軍の形面衝突あり四名の承轄艦

成則所改会所四時間で機関車 【跋異雜話】十二日小面七時五十

分別與綠直西成與新起點〇八軒

婦人愛國ハ歌發表會



郷野え方による三十日年

京城質學町三五漢城祭苗城生命

専門に荒す

の大合唱で場内を級価と見食の歌」は ちぬから之に唱初、戦時下が人報 で 蔵の『故郷』の上映あつて同十時 多数の糖業のために今十二日(火) 中大盛況程に終了したが、絶談の 概と、超節員で入払川来なかつ 権言込んでしまか、かくて東質 T映画、夏川於江、 医上背助主 夫は病気、どうぞ夫の悪代かせぎ を削してゐるので東大門署に展出 で同様して個人れたが十日午後十 のために使いて下さい」と云ふの

後三時から他した女學生のための 9年後大時から同じく京城 所民館 ること、なった、なは十一日午 制管量男(『一で住所不定料明像と破見一人を取押へた、新堂町業堂 九日午後丁一時ころ京城将堂町 一間組帯動所内で廿尺の縦棒 |計画十二人の男を同事物所員が 廿尺の鐵棒 二人で盗み出す

共謀四月ごろから館積割門の泥板 海南 か 粉洗ヤパパ末粉



を働いてゐたもの





人に提四十三人という

製時々襲雨

日初の矢は 森末警部(雪

暴げる目的から新しい試っとして一ごろ夫婦戦略の果自殺すると安本的最勢局では哲氏一致の質額を一後要金玉原生には十日午後十一 『警察案内所』初代所長 夫かい龍田県に原査を履び出たころ夫婦収喩の果自数すると家田

ひ込め』の重要調解を置行に移 信部が人物、見識から見て、許然 であったが、前山器の森米元市 言の『二度巻祭日は民衆の懐に 器署の幹部級から適任者を特色に就いては本府技術級で全鮮る とになり、警察案内所主任の人 越京城安街內に遊祭案内所を設 殿の曹が国民を認に於る信機 双葉に黒星

大相撲大邱場所

大部山 (打る) 大部山 (打る) 大部山 (打る) 「下雪」 エッル (突き頂し) 旭川 川田羽花 (より切り) 町 郷 常士嶽 (より切り) 町 郷 の 川田羽花 (より切り) 町 郷 の 川田羽森 大笠橋 (打ちやり) 柱 川大笠橋 (打ちやり) 建 南葉山 (より切り) 薄原山 村玉山 (より切り) 高 登 原葉山 (より切り) 高 登 のま山 (より切り) 高 登

并拓殖株式會社

事

東洋拓殖株式會社

月月日第二十九回宣時我書 換停止公告

満金町丁目 では、100mm が乗り、一番では、100mm が乗り、一番では、100mm が乗り、100mm が乗り、100mm

背後から

車輪を盗む

る男を夜廻りの歩伽県計(ど)が取

二十間と化粧品在草のハンドパル近で甘食から迫って來た男に現る 京城郷井町一ノ一八澤口方郷戸口 屋子からの路延黄金町三丁目的 一度つた許りの子供服の包含 いきなり奪ふ

二〇、一二四 (八) 三、三、三、四五四、七五八、八二六、一〇六 次二、三、三、四五四、七五八、八二六、一〇六 次月號 九 枚

妓生の宅を

社員 登集外交に開始ある 電話光化門三一〇三番 電話光化門三一〇三番

居以(外務以) 京城府義州道一丁目一九四京城府義州道一丁目一九四

) ○ 立 速 店

男 兄 生後四十日血銭正 ・ 変見家に買けれたし ・ との一九〇 東洋軽要産院

+

于是是经内

許特竇專

那効が大節判 -イベイン群場と がないたとの

安 ム 交流、多年別職者皆 (本本人人の番) (本本人人人の番) (本本人人人の番)

女 店 貝菜魚学節十五酸より電影歌特会来店の事

を記した。 全は各件中出られたし、 が記録件中出られたし、 を記述された。 を記述された。

本の本の地域のでは、 本の本の地域のでは、 本の本の地域のでは、 本のでは、 をのでは、 本のでは、 本のでは、

地形認识 所員採用

四十歳前漢の方を採用十番県潜は四十歳前漢の方を採用十番県潜は 京城府旭町二丁目二六

露商菜與信房

社員募集 京城府府大門迎四丁目五拾養 朝鮮建物或會社

(植物園) に見事に買ってその活動な芳香を遺霊一ばいに微はせて(昌慶苑) 遊の味鑑の主味を行くメロンあいま昌慶斌領領側の選出

P

| 中国日本の主義でスピード和日本のと氏・四日間で全国 | 中国日本の主義を持ち、おいた前庭を共和中観察によって、ロックヒード和日本の関係に指令十年を表して、日本の主義を表して、ロックヒード和日本の | 中国日本の関係に対象として、ロックヒード和日本の関係に対象として、日本の主義を表して、日本の主義を主義を表して、日本の主義を表して、日本の主義を表して、日本の主義を表生を生養を表して、日本の主義を表生を生養を生養を生養を生養を生養を生養を生養を生養を生養を生養を生 で | 新設町三一四年単位1天2は1「幹線は大嶋局必死の御館作業の前・原部を叩きつけ即死した登録が場町1〇〇的開資金銭同 | 「大阪電話」本書で不通の関略大「八一年」」「1)「1)」「1)「1、1、1 近京奴南大門通セブランス病院|先来死體があるのを描除中の府院| 路景に居出た、同居では不認の後 電柱を折る 頻々ご消える 老婆と子供氣絶す 馬輪腿(ナ)の兩名は線に全治丁日 ていた所位近又も予護江連! 清が終人夫科県後(B)が譲見、個一始末と院んで記人煙落中 セブランス病院に奇怪な事件 國鐵大幹線 十二日から全通 大、東梅以二一种工術質的、水料的學作網院に因 入一先で滑り自韓軍請共に始近に自韓車で使ひに行く途中河町三ノ 関西共和國生祭日にあたり、在処佛國祭日 楽る十四日は佛 ノ三五字明樹 三男子 豊佳で記せ 動町阿爾領事館では午前十時中か 滑つて即死 十行ニュース 自轉車奇鍋 総之友証明山田わか女史権に立ち の検拐についで中央物領委員、 は立館の餘地もない穏神具、別会 頭の如く張りめぐらされた時間の 【アム ステルダム 同盟】 蜘蛛の 伸び行く航空路

販送機の下に十一日午後七時から 一婦之友整賞富選取「婦人愛國の」 「館大ホールで用いっれたが定 設表會は主婦之友配主催、本

一環時下の日本婦人」の題下に姉 り記さ來つて聴衆を完全に整了

於

女房の家出 (富興は昨夜府民館の競談音)

『婦人愛國の歌』發表會 けふ(十二日)も午後六時から

航空路の一中心地アムステルダム 養婦定職、堆配の自殿等がこの任 十萬二十四百貫の輸入院の代用院 き聴行してある物質の自給自足。 が力弱く純後に足並や膨へて過酸を、草木だ、堆肥原料の英典競貨液 の一致後報姆陽鵬週間」から別日 府 尺

現化しようとしてむる 能被鼓加里、渦旋鼓石灰、油棉の

氏は去る七日の一周年配役日に 司主の献金

塔があつて航空路と目的地を明ら ると間の自製が二千九百八十萬尺 の飛行器には開発の通りの自然のと割割局で製設されての質額によっ物を自製し非常時の個人防器観を

全鮮十二萬二千八百の煙草群作者で行ひない汗の洗濯代九百十三回 煙草耕作者の自粛

流下して來た敵敗發兵は皇軍勇士の温い手に救ひ上げられた。〇〇艦王にてII

同便所内便盛の中に男の見殿直

日午寅八時ころ京城賞鑑町一

不義の後始末か

馬當鎭附近

ろ何らの手がかりなく技能観は られてふるものらしく目下のと

共同便所内に

嬰兄の死體

暑に届け出たが、取調べると音 事件が起り、 遂に病院側では本 られ芸質だけが見るといるが経過が観々として扱き

で金額にして一萬三十八百八十日 ○三萬三子九百八十三四)また史

けふの天氣

2017年 | 11日 | 11 質に畔南山眺望絶佳無二の理想郷

京望帝田地は三階 一般及レントゲ

タブリコー・バッグ 祭典 圏 公 使 節

10.00

智本5912

料コムラ病院

ず、登子の際に駆じて帰風。 「脚なんです、 大フリカワリ 請評 七段 瀬 越 憲 しまったんで一二・四〇(東)ラヂオ體操 不足と代用品(三)、食 ħ 八〇〇・(東)ラデオ戦闘 朝の部 (東)時報(東)吹奏樂 五(域)家庭の時間 藤本源市氏 赤岩。岩平氏 十三日水 川に囚んだ機能物、洋路粒 館夏隨筆 猛獣映圖、時代来る 新様式による。百歐天國 夏を行く 観傷の罪と散つた將士の英意に提 **食糧品**610·1101 丸本 彰

今はこの通りの元気 楽をながら

先州本

新藤田 そうコロダイン う言言で **外庭常備牧急**藥 西朝戲新樂 加 藤 翠 於觀群山支廳 松

> 盤藤澤友吉商店 章城府 西小門町東京日本福岡本町

「新荣養職本」進星

度 1000錠 1-00 原 1000錠 1-00 1-000錠 1-00

愛明特許



城北大台 元山七日

船定期后机





日情津平日元山八月二日 釜山—(神多)—開門——— (元山ヨリ各古屋直航) (元山ヨリ名古屋直航) (元山ヨリ名古屋直航) 日 海池光日 元山三日

日 元山平日 補取三百 日元山志日 加可志日

日 街建馆日 元山百日

商業登記公告

露點原州支廳

商業登記公告

+

鐵南湖百 仁川石目 如南浦 日

1100

我所述日 知山太日

2 在旧岩目、大連岩目 知在中间进程) 计九日 知在中间进程) 鐵姆浦雲台 火河七日 日本郷船東船両中込は氷山に南風 等權所被元 (1) 是 (1) 是

月三回船枠御町の

赤道と酸制 '1_372 (ON) O

頭化促進

がなくごも

に痛胃・ヅミキ・けや胸

龍山三角地 |話竜山||〇三五番

五(魏)魏貧

指 治療豫防